

令和5年度社会福祉法人帯広太陽福社会経営報告

I 令和5年度の事業概要

令和5年度は、築40年を経過する障害者支援施設光り園施設整備計画にあたっては、移転改築に向け、前年度の用地取得に続き、新施設の実施設設計に取り組みました。物価高騰及び働き方改革が、建設費へも大きな影響を及ぼしており、法人全体の資金計画を含めて、新年度に持ち越す形で、実施計画の精査と準備を進めていくこととなりました。

介護職員等の人材確保におきましては、処遇改善等の対応に加え、多様な人材確保や離職防止、定着促進、介護の魅力向上、奨学金制度の活用などに取り組みました。また、新たに、札幌の介護福祉士養成校で研修を予定する留学生へ、奨学金貸与を決め、今後も技能実習生等の受入れについての検討を進めていきます。

感染症対策においては、令和5年5月から新型コロナウイルスの位置付けが、インフルエンザウイルスと同等の5類に移行したことから、国及び道の対策は大きく変化致しました。しかしながら、福祉や介護現場での感染症対策については、基本的に変わりなく、引き続き、同レベルの対策を行ってまいりました。一方で、入居者とご家族が直接面会できるよう、人数や時間等の工夫を行いながら、施設毎に面会対応を行ってまいりました。この他にも、ボランティアや実習生の受け入れ等により、少しずつではありますが、笑顔と会話が溢れる状況に戻りつつあり、新型コロナウイルスの影響からの回復へ取り組んだ一年となりました。

しかしながら、前年度までに発生した新型コロナウイルス感染症による集団感染（クラスター）の影響は、依然として払拭できていません。特に介護保険施設における新規入居者充足の遅れと人材確保面での影響が大きいことから、現場レベルで様々な対応を図り、経営の安定を図ることを目的とした資金調整を行い、基盤強化に取り組みました。経営全般においては、建設等大型事業もなく各施設の適正運営に努めてまいりました。

施設別の事業概要では、

光り園は、施設入所支援定員40名のところ40名、生活介護定員40名のところ42名、短期入所定員2名のところ4名、就労継続支援B型定員20名のところ14名、グループホームおおぞら定員20名のところ14名と、一年間増減無く安定した利用となりました。就労支援では、清掃作業の内容を見直し、効率化と職員配置の削減を行いました。利用者一人当たりの平均工賃月額額は26,711円となっています。入所支援において、重度者支援のための強度行動障害支援者研修の受講を推進し、重度利用者への適切な支援を行い、重度加算の算定やその他各種加算により収入増を図った結果、事業活動の当期活動増減差額は85,243,833円となりました。

次に、太陽園は、施設サービスの利用実績の主なものとして、特別養護老人ホームでは、予算95.0%のところ決算85.7%、ショートステイ予算73.3%のところ決算68.2%、デイサービス予算81.6%のところ決算82.2%となり、デイサービスにおいてようやくコロナ前の数値に回復することができましたが、太陽園新館の稼働ユニットの調整を行ったことにより、ショートステイは多少の改善傾向ではあるものの、特養のベッド稼働率は前年を若干下回る結果となりました。

また、杜のそらの利用実績は、長期に渡る入院や利用中止などが要因となり、小規模多機能

の契約数 23.3 名 (2.3 名減)・特養で予算 97.0%のところ決算 93.9%と前年よりも低下しており、より一層の稼働率の向上が求められます。

施設経営では太陽園・杜のそら合計で、前年度に比べて大きく回復してはおりますが、当期事業活動収支差額が 31,776,755 円の減となっています。

次に、東明寮は、新型コロナウイルスが 5 月から 5 類に移行したことに伴い、感染予防対策に取り組みつつ日常生活とのバランスを考慮し、外出行事や対面での面会の再開など、入所者の生活に配慮しました。

施設運営では、定員 90 名のところ、平均 91.8 名 (前年 92.7 名) の在籍となりました。

施設の機能強化と地域生活移行支援として、居宅生活訓練事業、一時入所と東明寮独自の通所事業、障害者グループホーム「せせらぎ」の運営に取り組みました。また、大正地区での暮らし安心相談や地域食堂を開催しました。一方、人手不足が社会問題化する中、職員の確保の遅れにより、2 月より指導員加算が計上できない状態となりました。

施設経営では、東明寮、せせらぎ合計で、当期事業活動収支差額は 9,466,550 円の増となりました。

なお、全会計における当期活動増減差額が 63,966,656 円の増額により、次期繰越活動増減差額 1,046,632,341 円、純資産 2,760,149,800 円となり、健全な経営を維持しております。

II 令和 5 年度における法人事業経過報告

1 登記事務関係

釧路地方法務局帯広支局に対し、下記のとおり登記を行った。

① 資産総額変更登記 2,744,851,769 円 令和 5 年 6 月 1 9 日

2 理事会開催関係

- 第 1 回 令和 5 年 5 月 2 9 日 (光り園多目的ホール)
- 第 2 回 令和 5 年 6 月 1 2 日 (上帯広農業センター集会室)
- 第 3 回 令和 5 年 7 月 2 5 日 (ホテルグランテラス)
- 第 4 回 令和 5 年 1 2 月 2 0 日 (光り園多目的ホール)
- 第 5 回 令和 6 年 3 月 2 8 日 (上帯広農業センター集会室)

3 評議員会開催関係

- 第 1 回 令和 5 年 6 月 1 2 日 (上帯広農業センター集会室)
- 第 2 回 令和 6 年 3 月 2 8 日 (上帯広農業センター集会室)

4 法人監事による監査の実施

- 第 1 回 令和 5 年 8 月 2 4 日 (第 1・四半期分) 光り園多目的ホール
- 第 2 回 令和 5 年 1 2 月 8 日 (第 2・四半期分) 光り園多目的ホール
- 第 3 回 令和 6 年 3 月 1 5 日 (第 3・四半期分) 光り園多目的ホール
- 第 4 回 令和 6 年 5 月 1 5 日 (第 4・四半期及び決算) 光り園多目的ホール

5 実地指導・会計検査等

① 令和 5 年 7 月 1 2 日 (法人本部障害者雇用納付金について)

高齢・障害・求職者支援機構北海道支部納付調査係)

- ② 令和 5年10月18日 (法人本部 帯広市実地指導)
- ③ 令和 5年12月 5日 (特別養護老人ホーム太陽園、ショートステイ太陽園、
デイサービスセンター太陽園、障害ショートステイ太陽園 十勝総合振興局実地指導)
- ④ 令和 6年 1月25日 (救護施設東明寮 十勝総合振興局実地指導)
- ⑤ 令和 6年 1月26日 (共同生活援助事業所せせらぎ 十勝総合振興局実地指導)

6 経営会議関係

- ① 令和 5年 4月 7日 光り園多目的ホール (常務、施設長ほか)
- ② 令和 5年 5月12日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ③ 令和 5年 6月 2日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ④ 令和 5年 7月 2日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ⑤ 令和 5年 8月 4日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ⑥ 令和 5年 9月 2日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ⑦ 令和 5年10月 6日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ⑧ 令和 5年10月25日 同 上 (理事長、副理事長、遠藤事務長)
- ⑨ 令和 5年11月 9日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ⑩ 令和 5年12月 1日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ⑪ 令和 6年 1月12日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ⑫ 令和 6年 2月 2日 同 上 (理事長、副理事長及び施設長ほか)
- ⑬ 令和 6年 3月 1日 同 上 (常務、施設長ほか)
- ⑭ 令和 6年 3月18日 太陽園役員室 (理事長、副理事長、遠藤事務長)

7 役員研修関係

中止

8 職員研修

中止

9 職員処遇改善関係

- ①国の処遇改善制度や給与改善制度を原資に、処遇改善特別手当及び給与改善特別手当を支給した。
- ②年度末臨時特別手当 (一律1万円 15年目)

10 その他

- ①法人主催による役員及び三施設合同新年会は中止
- ②役職員の情報交流を図るための広報紙「法人だより」を発行し、全職員に配布した。
第31号 令和 5年 8月 3日発行
第32号 令和 6年 1月16日発行